

寄附金募集趣意書

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

学校法人赤門学院は、昭和 22 年に創設後、昭和 29 年に東北自動車専門学校を設立し、以来「日々変化する世の中に、自動車の幅広い専門知識と技術を通し人間力を養い、将来性と可能性を拓き生活の基盤をつくり社会に貢献する人物を養成する」を教育理念とし、これまで 13,000 人以上の自動車整備士を輩出し社会に貢献してまいりました。これも皆様のご支援、ご鞭撻のおかげと深く感謝申し上げます。

さて、自動車は内燃機関から電動車、そして自動運転化へと早いスピードで技術の大変革が進んでいます。このような時代を支えるための新しい技術に対応する高度な整備技術力はもちろんのこと、新たな製品やサービスの開発を行う設計者を育成することが求められています。

本学は、最先端の学術研究に裏打ちされた実践的な人材を育成し、地域社会の振興と日本の自動車関連産業、次世代の電動モビリティシステム関連産業の発展に貢献したいと考え、現在「電動モビリティシステム専門職大学」の設置を申請中です。

本学は、100 年に一度の大変革期に直面した自動車関連産業に貢献する人材を養成すべく、将来に渡る教育の質の向上と永続的な学校経営の実現の為に、向う 5 年間で合計 5 千万円を目標として広く皆様からのご寄附を募集しております。

つきましては、上記の趣旨をご理解・ご賛同いただき、皆様からのご支援とご協力を賜りたく、衷心よりお願い申し上げます。皆様から拝受しました寄附金につきましては、当法人が設置する学校の教育研究用の施設設備の拡充に活用させていただきます。なお、当法人は「特定公益増進法人」の指定を受けておりますので、ご寄附は税制上の優遇措置の対象となります。何卒ご高配、ご支援の程、お願い申し上げます。

謹白

学校法人 赤門学院
専門学校赤門自動車整備大学校
理事長 國分 活妙